

## 第4章 将来像の実現に向けて

### 1. 将来像の実現に向けた方策

#### (1) 施策の設定

目指す将来像の実現に向けて、単独自治体では解決が難しくなっている人材確保や激甚化・頻発化する災害への対応、公共インフラの適正管理などの課題に対して、圏域市町が連携・協力し解決に向けた取組みを進めていくことが求められています。また、圏域市町が地域の実情に応じた取組を進めていくとともに、住民の安心や利便性の向上、行政事務の効率化などに向けて、デジタル化を進めていく必要があります。

第3期ビジョンにおいては、このような視点で、「圏域全体の経済成長のけん引」、「高次の都市機能の集積・強化」、「生活関連機能サービスの向上」の3分野において、15の施策方向性に基づき、具体的な取組として、39の連携事業を実施していきます。

#### (2) SDGs との連動

SDGs は、「誰一人取り残さない (leave no one behind)」という理念の下、令和12(2030)年を達成年限とする全ての国が取り組むべき「持続可能な開発目標」であり、貧困、飢餓、健康・福祉、教育、ジェンダー、気候変動、平和などに関する17のゴール(目標)が掲げられています。SDGsの達成に向けては、国や地方自治体、民間企業、市民社会、消費者、地域の住民、NPOなどの多様なステークホルダーが、自分ごととして捉え、連携・協働して取り組んでいくことが求められています。

これまで推進してきた、本圏域が福岡県南地域の中心地域として持続的に発展していくための様々な取組には、SDGsの理念が包含されるものであり、今後も引き続き「住み続けたい、暮らしてみたい、訪れてみたい」圏域を目指すにあたって欠かせない視点であることから、それぞれの連携事業において関連の深いSDGsの目標を明示し、推進していくこととします。

### SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



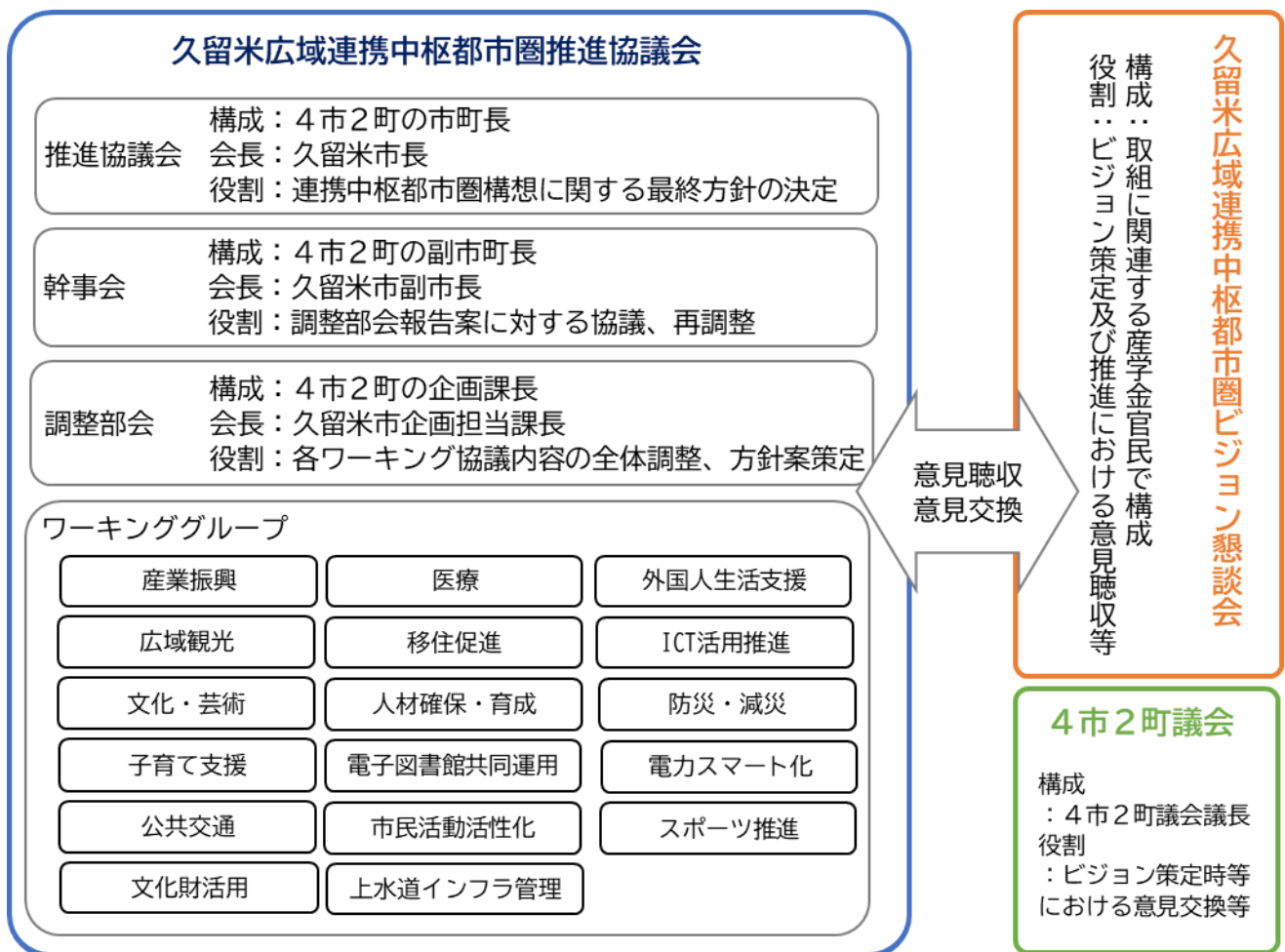
### (3) KPI の設定

本ビジョンに位置付けられた具体的取組みの成果を検証するため、「圏域全体の経済成長のけん引」「高次の都市機能の集積・強化」「圏域全体の生活関連機能サービスの向上」の各分野に関するKPI (Key Performance Indicator:重要業績評価指標) を設定します。

### (4) ビジョンの推進体制

ビジョンの推進にあたっては、圏域市町で構成する「久留米広域連携中枢都市圏推進協議会」で協議・調整を行い、「久留米広域連携中枢都市圏ビジョン懇談会」や圏域市町の議会からの意見を踏まえながら、圏域の目指すべき将来像の実現に向け、具体的な取組を着実に実施していくものとします。

また、KPI の達成状況や各取組の進捗状況を踏まえ、進捗管理を行い、取組の内容について、適宜見直しを行うこととします。



## 2. 事業体系

分野	施策の方向性	No.	連携事業	
圏域全体の経済成長のけん引	産学金官民が一体となった圏域の経済成長等の推進体制の整備	1	久留米広域連携中枢都市圏ビジョン懇談会等運営事業	
	地域資源を活用した地域経済の裾野拡大	2	地域経済分析等による産業支援事業	
		3	物産展への出展事業	
		4	地元企業採用支援事業	
		5	首都圏等における情報発信事業	
		6	創業支援事業	
	地域産業の育成	7	地域産業基盤強化事業	
		8	企業誘致推進事業	
		戦略的な観光の推進	9	魅力ある観光商品づくり事業
	10		広域観光連携推進事業	
高次の都市機能の集積・強化	中心拠点機能の強化・活用	11	久留米シティプラザにぎわい創造事業	
		12	美術鑑賞事業	
		13	西鉄久留米駅周辺整備事業	
	データ連携による効率的な医療体制の構築	14	診療情報共有及び医療介護連携基盤等整備事業	
学術研究機能の活用・連携	15	大学連携事業		
生活関連機能サービスの向上	地域医療	16	救急医療体制等の確保事業（病院群輪番制）	
		17	小児救急センターの運営支援事業	
	子育て支援	18	病児保育事業	
		19	ファミリー・サポート・センター事業	
		20	一時預かり事業	
		21	地域子育て支援センター事業	
		22	発達支援事業	
		地域振興	23	ラジオを活用したPR事業
	24		地域振興促進事業	
	25		電子図書館共同運用事業	
	26		市民活動活性化事業	
	27		プロスポーツチーム活用によるスポーツ推進事業	
	28		地域の文化財活用事業	
	地域公共交通		29	公共交通利用促進事業
			30	地域公共交通の維持確保事業
	地域内外の住民との交流・移住促進	31	首都圏・福岡都市圏での移住促進事業	
		32	外国人が暮らしやすい圏域づくり事業	
	圏域マネジメント能力の強化に係る分野	効率的な行財政の運営及び人材の育成・確保	33	電力入札連携事業
			34	人材の育成及び確保事業
			35	ICT活用推進事業
			36	脱炭素化関連事業
			37	災害対応ノウハウ共有事業
			38	田んぼダム推進による湛水減災事業
			39	上水道インフラ適正管理ノウハウ共有事業

### 3. 具体的な取組

#### (1) 圏域全体の経済成長のけん引分野

##### ■KPI（重要業績評価指標）

◇圏域の総生産額 15,048 億円（R4 年度） → 15,900 億円（R9 年度）

◇観光入込客数 9,028 千人（R5 年） → 10,700 千人（R12 年）

##### ■施策の方向性① 産学金官民が一体となった圏域の経済成長等の推進体制の整備

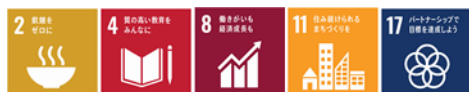


#### ①久留米広域連携中枢都市圏ビジョンの推進事業

事業の 目的と概要	本ビジョンの推進体制として、4市2町の首長による推進協議会を設置するとともに、産学金官民による久留米広域連携中枢都市圏ビジョン懇談会を設置し、意見を聴取し反映する。				
役割 分担	久留米市	推進体制の整備・運営及び連携中枢都市圏ビジョンの推進			
	連携市町	推進体制への参加及び久留米市との連携・協力による連携中枢都市圏ビジョンの推進			
関係市町	久留米市、大川市、小郡市、うきは市、大刀洗町、大木町				
事業費 (各年度予算額)	R8	R9	R10	R11	R12

※毎年度予算の決定後に、各市町合計額により更新（以下同じ）

##### ■施策の方向性② 地域資源を活用した地域経済の裾野拡大



#### ②地域経済分析等による産業支援事業の目的と概要

事業の 目的と概要	圏域内の自治体が、地場企業を対象とした支援策等を検討するにあたり、地域経済分析や、圏域内外の支援事例等を研究・分析し、効果的な手法を調査・検討する。検討にあたっては、金融機関や関係機関とも連携を図る。				
役割 分担	久留米市	調査研究会の立案、運営			
	連携市町	研究テーマの検討、研究会への参加			
関係市町	久留米市、大川市、小郡市、うきは市、大刀洗町、大木町				
事業費 (各年度予算額)	R8	R9	R10	R11	R12

### ③物産展への出展事業

事業の 目的と概要		福岡市等の大都市圏において、圏域内の自治体が協働して、伝統工芸品、お酒、菓子、果物など、圏域の地場産品や農産物等の PR・販売を実施し、広域交流の促進と物産の振興を図る。				
役割 分担	久留米市	(公財)久留米地域地場産業振興センターとの調整				
	連携市町	出展品の調整				
関係市町		久留米市、大川市、小郡市、うきは市、大刀洗町、大木町				
事業費 (各年度予算額)		R8	R9	R10	R11	R12

### ④地元企業採用支援事業

事業の 目的と概要		地元での就職を希望する新卒大学生や転職希望者の就職支援及び企業の人材確保支援により、地元就職の促進を目的として会社説明会を開催する。				
役割 分担	久留米市	合同会社説明会の実施				
	連携市町	合同会社説明会の周知・広報				
関係市町		久留米市・大川市・小郡市・うきは市・大刀洗町・大木町				
事業費 (各年度予算額)		R8	R9	R10	R11	R12

### ⑤首都圏等における情報発信事業

事業の 目的と概要		大都市圏(特に圏域の知名度が低く、かつ市町個別の取組みが困難な遠隔地:首都圏・関西圏)において、移住先としての圏域の提案、潜在観光客の確保、圏域特産品の消費拡大に向けた情報発信を図る。				
役割 分担	久留米市	情報発信に関する全体調整、ポータルサイトの更新作業				
	連携市町	ポータルサイトの更新作業				
関係市町		久留米市・大川市・小郡市・うきは市・大刀洗町・大木町				
事業費 (各年度予算額)		R8	R9	R10	R11	R12

### ■施策の方向性③ 地域産業の育成



#### ⑥創業支援事業

事業の目的と概要		創業ネットワーク拠点機能を強化し、創業コミュニティを構築することで創業しやすい環境づくりを進め、创业者の増加を図る。				
役割分担	久留米市	創業コミュニティの構築				
	連携市町	創業希望者・创业者へ、セミナーや創業支援施設の利用促進				
関係市町		久留米市・大川市・小郡市・うきは市・大刀洗町・大木町				
事業費 (各年度予算額)		R8	R9	R10	R11	R12

#### ⑦地域産業企業基盤強化事業

事業の目的と概要		オープンラボの機能充実及び利用促進により、地場企業や開発意欲の高いベンチャーによる新たな事業展開や新製品開発を促進する。				
役割分担	久留米市	機器管理・運営、受託分析、機器操作研修				
	連携市町	企業への情報発信等				
関係市町		久留米市・大川市・小郡市・うきは市・大刀洗町・大木町				
事業費 (各年度予算額)		R8	R9	R10	R11	R12

#### ⑧企業誘致推進事業

事業の目的と概要		東京で開催される福岡県企業立地セミナーへ共同出展し、圏域の産業用地に関する情報や圏域内の自治体の魅力などをPRして、企業誘致を促進する。				
役割分担	久留米市	福岡県企業立地課との調整、連携市町との調整 交流会での資料配布や企業との情報交換等				
	連携市町	交流会での資料配布や企業との情報交換等				
関係市町		久留米市・大川市・小郡市・うきは市・大刀洗町・大木町				
事業費 (各年度予算額)		R8	R9	R10	R11	R12

■施策の方向性④ 戦略的な観光の推進



⑨魅力ある観光商品づくり事業

事業の 目的と概要		圏域内の魅力ある地域資源を活かした体験交流型の観光商品「まち旅博覧会」のフレームを活用した観光商品を開発し、圏域の魅力発信、交流人口の増加につなげていく。				
役割 分担	久留米市	観光商品の開発・PR				
	連携市町	観光商品の開発・久留米市と協力してPR				
関係市町		久留米市、大川市、小郡市、うきは市、大刀洗町、大木町				
事業費 (各年度予算額)		R8	R9	R10	R11	R12

⑩広域観光連携推進事業

事業の 目的と概要		構成市町それぞれの特色ある観光資源や強みを生かし、かつ広域で行うことでその効果を大きくすることができる事業を実施し、観光客の滞在時間の延長や宿泊の促進につなげる。				
役割 分担	久留米市	事業の企画・実施				
	連携市町	事業への参画				
関係市町		久留米市、大川市、小郡市、うきは市、大刀洗町、大木町				
事業費 (各年度予算額)		R8	R9	R10	R11	R12

(2) 高次の都市機能の集積・強化分野

■KPI

◇中心市街地の歩行者通行量 32,260人(R7年) → 35,500人(R12年)

◇大学等と連携した事業実施数 - → 12件(R12年度)

■施策の方向性① 中心拠点機能の強化・活用



⑪久留米シティプラザにぎわい創造事業

事業の 目的と概要	圏域内の自治体と連携し、県南地域の「文化」、「活力」創造の拠点施設である「久留米シティプラザ」を活用した、広域的な情報発信や賑わいづくりなどの取組を展開することで、圏域内の活動拠点施設としての役割に資する。				
役割 分担	久留米市	事業企画・実施、情報発信（チラシ作成）、物産展等の場の提供			
	連携市町	情報発信（広報誌掲載・チラシ配架）、物産展等の実施			
関係市町	久留米市、大川市、小郡市、うきは市、大刀洗町、大木町				
事業費 (各年度予算額)	R8	R9	R10	R11	R12

⑫美術鑑賞事業

事業の 目的と概要	圏域の有する文化芸術発信の拠点機能を活かし、圏域住民に対して、美術館等の優れた美術作品の鑑賞機会を提供することで、文化芸術に対する興味・関心を高め、豊かな感性を育む。				
役割 分担	久留米市	情報提供、日程等の調整、美術館との調整			
	連携市町	美術館の展覧会等に関する情報提供 事業の企画、参加者の募集・選定、貸し切り（又は公用）バスの手配			
関係市町	久留米市、大川市、小郡市、うきは市、大刀洗町、大木町				
事業費 (各年度予算額)	R8	R9	R10	R11	R12

### ⑬西鉄久留米駅周辺整備事業

事業の 目的と概要		西鉄久留米駅周辺整備によるアクセス性、交通結節機能、滞留機能などの強化を図り、圏域を含む県南地域全体の発展をけん引し、広域的な拠点として再整備することにより、圏域全体の生活利便性の向上、賑わい創出による圏域の活性化につなげる。福岡県南地域の拠点性向上に向け西鉄久留米駅周辺の都市基盤や都市機能の更新を図る。				
役割 分担	久留米市	事業推進				
	連携市町	—				
関係市町		久留米市、大川市、小郡市、うきは市、大刀洗町、大木町				
事業費 (各年度予算額)		R8	R9	R10	R11	R12

### ■施策の方向性② データ連携による効率的な医療体制の構築



### ⑭診療情報共有及び医療介護連携基盤等整備事業

事業の 目的と概要		インターネットを利用する地域医療連携システム（ID-Link）により、患者の同意の下、医療機関間での診療情報の共有及び医療機関と介護施設での患者情報の共有並びに行政機関と医療機関での文書の電子授受のシステムの円滑な運営により、住民福祉の向上を図るもの。				
役割 分担	久留米市	アザレアネットの安定的・持続的な運用に向けた、関係機関との必要な調整及び費用負担				
	連携市町	アザレアネットの安定的・持続的な運用に向けた、久留米市との連携による当該地域の関係機関との必要な調整				
関係市町		久留米市、大川市、小郡市、うきは市、大刀洗町、大木町				
事業費 (各年度予算額)		R8	R9	R10	R11	R12

■施策の方向性④ 学術研究機能の活用・連携



⑮大学連携事業

事業の 目的と概要		圏域市町が抱える多様な行政課題について、大学等が持つ知的・人的・物的資源を活かして、圏域市町共通もしくは各々が抱える行政課題・地域課題の内容や性質に応じて最適な大学等とマッチングし、その解決策の検討や研究に繋げる。				
役割 分担	久留米市	圏域市町と市内大学等との連携に向けた調整				
	連携市町	地域課題解決に向けた大学等との連携				
関係市町		久留米市、大川市、小郡市、うきは市、大刀洗町、大木町				
事業費 (各年度予算額)		R8	R9	R10	R11	R12

(3) 生活関連機能サービスの向上分野

<生活機能の強化に係る分野>

■KPI

◇生活関連機能サービスの利用者数

16,443 人 (R6 年度) → 20,000 人 (R12 年度)

◇圏域人口の社会動態

— → 2,500 人 (R8~R12 年の累計)

■施策の方向性① 地域医療



⑩救急医療体制等の確保事業（病院群輪番制）

事業の 目的と概要	久留米医療圏における救急医療体制を維持し、圏域住民の安全・安心の医療環境を確保するために、初期救急医療機関では対応できない平日夜間及び休日における入院治療を必要とする重症患者の医療を確保するための二次救急医療体制として、「病院群輪番制」の安定した運営に努める。				
役割	久留米市	医師会への補助による病院群輪番制の実施			
分担	連携市町	医師会への補助による病院群輪番制の実施			
関係市町	久留米市、大川市、小郡市、うきは市、大刀洗町、大木町				
事業費 (各年度予算額)	R8	R9	R10	R11	R12

⑪小児救急センターの運営支援事業

事業の 目的と概要	医療機関が通常診療をしていない夜間において、子どもの急な病気やけが（外来相当）への対応のため、準夜帯における小児初期救急医療を提供する「久留米広域小児救急センター」の長期的かつ安定的な運営を行う。				
役割	久留米市	小児救急医療支援事業の実施（補助金交付・運営主体である医師会等との調整など）			
分担	連携市町	住民に対する広報、および利用実績に応じた費用負担			
関係市町	久留米市、大川市、小郡市、うきは市、大刀洗町、大木町				
事業費 (各年度予算額)	R8	R9	R10	R11	R12

## ■施策の方向性② 子育て支援



### ⑱ 病児保育事業

事業の 目的と概要		圏域における子育て世帯の子育てと就労の両立を支援するため、久留米市内4施設、大川市内1施設、小郡市内2施設、大刀洗町内1施設における病児保育施設の相互利用体制を推進する。				
役割 分担	久留米市	久留米市内の病児保育事業の広域受入実施及び運営支援				
	連携市町	圏域内の病児保育事業の住民に対する情報提供及び広報、利用実績に応じた費用負担				
関係市町		久留米市、大川市、小郡市、うきは市、大刀洗町、大木町				
事業費 (各年度予算額)		R8	R9	R10	R11	R12

### ⑲ ファミリー・サポート・センター事業

事業の 目的と概要		圏域内のファミリー・サポート・センターにおいて、利用を希望する圏域住民の会員登録を行い、サービスを提供するとともに、圏域における会員登録拡大のための周知活動（セミナーや講演会等）を実施する。				
役割 分担	久留米市	圏域住民の会員登録とサービス提供及び事業の円滑な運営と会員登録拡大のための周知				
	連携市町	圏域住民の会員登録とサービス提供及び事業の円滑な運営と会員登録拡大のための周知				
関係市町		久留米市、うきは市、大刀洗町、大木町				
事業費 (各年度予算額)		R8	R9	R10	R11	R12

### ⑳ 一時預かり事業

事業の 目的と概要		保育所で行われている一時預かりについて広域的な利用を可能にし、圏域の乳幼児とその保護者の子育てサービス利用機会の拡充を図る。				
役割 分担	久留米市	久留米市の保育所で行われている一時預かりについて、圏域住民の円滑な利用に向けた支援				
	連携市町	各市町の保育所で行われている一時預かりについて、圏域住民の円滑な利用に向けた支援				
関係市町		久留米市・大川市・小郡市・うきは市・大刀洗町・大木町				
事業費 (各年度予算額)		R8	R9	R10	R11	R12

## ①地域子育て支援センター事業

事業の 目的と概要		地域子育て支援センターで実施する事業について、圏域の住民の方々による相互利用を可能にし、圏域の乳幼児とその保護者の子育てサービス利用機会の拡充を図る。				
役割 分担	久留米市	市内9カ所の地域子育て支援センターの運営（業務委託を含む。）				
	連携市町	各市町が実施している子育て支援センター業務の情報共有				
関係市町		久留米市・大川市・小郡市・うきは市・大刀洗町・大木町				
事業費 (各年度予算額)		R8	R9	R10	R11	R12

## ②発達支援事業

事業の 目的と概要		久留米市の幼児教育研究所を圏域で広域的な利用を可能にすることで、運営体制や施設の充実を図る。 また、専門的な研究成果などについて、情報を共有化し、圏域全体の発達支援のレベルアップを図る。				
役割 分担	久留米市	円滑な広域利用に向けた運営体制の充実及び発達支援に係る情報の共有化				
	連携市町	円滑な広域利用に向けた住民への情報提供・広報及び久留米市との協力による発達支援に係る情報の共有化				
関係市町		久留米市・大川市・小郡市・うきは市・大刀洗町・大木町				
事業費 (各年度予算額)		R8	R9	R10	R11	R12

### ■施策の方向性③ 地域振興



#### ③ラジオを活用した PR 事業

事業の 目的と概要	圏域住民の地域への誇りや愛着の向上につなげるため、圏域のコミュニティ FM 放送局である久留米ドリームスエフエムでの番組放送及び SNS の活用により、地域の多彩な魅力やイベント情報を発信する。				
役割 分担	久留米市	放送プログラムの調整、FM 放送局との調整、事業の実施			
	連携市町	放送プログラムの調整、FM 放送局との調整、事業の実施への協力			
関係市町	久留米市・大川市・小郡市・うきは市・大刀洗町・大木町				
事業費 (各年度予算額)	R8	R9	R10	R11	R12

#### ④地域振興促進事業

事業の 目的と概要	広報紙への共同掲載、ポスター・チラシ等の集合掲示・配架、イベントへの相互出展などを行い、圏域内への情報発信を図るとともに、圏域のポータルサイト『久留米広域ウェルビーイングなび』の運用や改修を行い、圏域情報の発信を行っていく。				
役割 分担	久留米市	市町イベント等の情報取りまとめ及び広報紙への相互掲載調整、ポスター・チラシ等の掲示・配架、イベント相互出展、ポータルサイトの運用保守・改修			
	連携市町	イベント情報相互提供・広報紙相互掲載、ポスター・チラシ等の提供、イベント相互出展			
関係市町	久留米市・大川市・小郡市・うきは市・大刀洗町・大木町				
事業費 (各年度予算額)	R8	R9	R10	R11	R12

#### ⑤電子図書館共同運用事業

事業の 目的と概要	圏域の図書館利用者の利便性を高めるため、非来館型サービスとして導入した電子図書館システムの共同運用を行う。				
役割 分担	久留米市	電子図書館契約・支払事務、予算要求、選書発注とりまとめ			
	連携市町	電子書籍の選書及び電子図書館サイトの共同運用			
関係市町	久留米市・大川市・小郡市・うきは市・大刀洗町・大木町				
事業費 (各年度予算額)	R8	R9	R10	R11	R12

## ②⑥市民活動活性化事業

事業の 目的と概要		課題や住民ニーズが複雑・多様化する中、様々な課題解決に取り組む市民活動について、広域的な支援に取組み、市民活動の活性化を図る。				
役割 分担	久留米市	市民活動サポートセンター「みんくる」の広域利用に関する調整 市民活動に関する情報の共有、意見交換				
	連携市町	市民活動に関する情報の共有、意見交換				
関係市町		久留米市・大川市・小郡市・うきは市・大刀洗町・大木町				
事業費 (各年度予算額)		R8	R9	R10	R11	R12

## ②⑦プロスポーツチーム活用によるスポーツ推進事業

事業の 目的と概要		圏域内に拠点を置くプロスポーツチームとの連携を通じて、圏域全体のスポーツ推進を図ることを目的とし、圏域内住民のスポーツへの関心と参加意欲の向上、圏域ジュニアアスリートの育成、チーム認知度の圏域内外への拡大等を目指す。プロスポーツチームを「地域の共有資源」として位置づけ、スケールメリットを生かした継続的な支援と交流により、圏域全体のスポーツ推進を着実に前進させる。				
役割 分担	久留米市	事業ごとに担当を担う				
	連携市町	事業ごとに担当を担う				
関係市町		久留米市・大川市・小郡市・うきは市・大刀洗町・大木町				
事業費 (各年度予算額)		R8	R9	R10	R11	R12

## ②⑧地域の文化財活用事業

事業の 目的と概要		各地域に残される歴史的な建造物（指定文化財・登録文化財・未指定文化財）について、市町を超えた地域の魅力の再発見と情報発信を実施し、圏域内外の交流人口を増やしていく。				
役割 分担	久留米市	情報発信に関する全体調整、ツアー企画およびガイドの手配、建物カードの編集				
	連携市町	ツアー企画およびガイドの手配、建物カードの編集				
関係市町		久留米市・大川市・小郡市・うきは市・大刀洗町・大木町				
事業費 (各年度予算額)		R8	R9	R10	R11	R12

<結びつきやネットワークの強化に係る分野>

■施策の方向性① 地域公共交通



⑳公共交通利用促進事業

事業の 目的と概要	公共交通に関する情報提供及びイベントの実施を通じて、圏内の公共交通の利用に関する意識啓発と、利用促進に取り組む。				
役割 分担	久留米市	マップの作成・配布、HPや広報誌等での情報提供			
	連携市町	マップの作成協力・配布、連携市町のHPや広報誌等での情報提供			
関係市町	久留米市・大川市・小郡市・うきは市・大刀洗町・大木町				
事業費 (各年度予算額)	R8	R9	R10	R11	R12

㉑地域公共交通の維持確保事業

事業の 目的と概要	補助路線に対する行政負担の増加が想定されるため、効率的な運行を検討することで、圏域内の公共交通の維持・存続を図る。あわせて、「交通空白」解消に向けた取組を進めることで「地域の足」を確保していく。				
役割 分担	久留米市	減便・廃止に対する効率的な運行の検討や交通事業者との調整 「交通空白」解消に向けた地域公共交通の確保に関する検討			
	連携市町	減便・廃止に対する効率的な運行の検討や交通事業者との調整 「交通空白」解消に向けた地域公共交通の確保に関する検討			
関係市町	久留米市・大川市・小郡市・うきは市・大刀洗町・大木町				
事業費 (各年度予算額)	R8	R9	R10	R11	R12

■施策の方向性② 地域内外の住民との交流・移住促進



③首都圏・福岡都市圏での移住促進事業

事業の 目的と概要		大都市圏における圏域の認知度向上と移住の候補地として認識してもらうことで、定住人口の増加につなげる。ターゲットエリアでのイベントやキャンペーン等による圏域の魅力や暮らしやすさ等の情報発信、移住支援を行う市民団体との連携事業、職員のスキルアップのための研修会などを実施する。				
役割 分担	久留米市	中心となって事業を推進				
	連携市町	企画等の提案及び事業推進への協力				
関係市町		久留米市・大川市・小郡市・うきは市・大刀洗町・大木町				
事業費 (各年度予算額)		R8	R9	R10	R11	R12

③外国人が暮らしやすい圏域づくり事業

事業の 目的と概要		日常生活に必要な情報や防災情報などの緊急性の高い情報を出来るだけ多くの外国人住民に理解してもらうツールとして、やさしい日本語の普及を図るため、職員向けのやさしい日本語講座を行う。				
役割 分担	久留米市	中心となって事業を推進				
	連携市町	事業への協力及び日本語研修への参加				
関係市町		久留米市・大川市・小郡市・うきは市・大刀洗町・大木町				
事業費 (各年度予算額)		R8	R9	R10	R11	R12

<圏域マネジメント能力の強化に係る分野>

■施策の方向性① 効率的な行財政の運営及び人材の育成・確保



③電力入札連携事業

事業の 目的と概要		久留米市が有する電力入札のノウハウを共有し、連携市町の新電力事業者への切り替えが可能な施設において、電力入札を連携して取り組むことで、連携市町の電力調達コストの削減とマネジメント能力の強化・人材育成を図る。				
役割 分担	久留米市	制度変更への対応に関する周知等				
	連携市町	電力入札に関する入札事務				
関係市町		久留米市・大川市・小郡市・うきは市・大刀洗町				
事業費 (各年度予算額)		R8	R9	R10	R11	R12

④人材の育成及び確保事業

事業の 目的と概要		社会環境の変化や多様化する地域課題に積極的に対応し、幅広い視野と柔軟な発想力を持った人材の育成・確保を図り、圏域内の自治体職員の人事交流、研修会の合同開催、人材育成・確保のノウハウ共有化に取り組む。				
役割 分担	久留米市	研修の企画や参加者等の調整、研修会の実施				
	連携市町	研修の企画、研修会への参加				
関係市町		久留米市・大川市・小郡市・うきは市・大刀洗町・大木町				
事業費 (各年度予算額)		R8	R9	R10	R11	R12

### ③ ICT 活用推進事業

事業の 目的と概要		圏域自治体の住民の利便性向上や行政内部の業務効率化を図るため、デジタル技術や AI、オープンデータ等の活用を進めていく。また、圏域内外の先行事例の研究を進めるとともに、優良事例の水平展開を検討する。				
役割 分担	久留米市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・圏域自治体全体の企画・調整</li> <li>・先行事例の情報共有や他市町の優良事例の水平展開の検討</li> <li>・オープンデータの公開、カタログサイトの整備・運用や活用策の研究</li> </ul>				
	連携市町	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先行事例の情報共有や他市町の優良事例の水平展開の検討</li> <li>・オープンデータの公開、カタログサイトの整備・運用</li> </ul>				
関係市町		久留米市・大川市・小郡市・うきは市・大刀洗町・大木町				
事業費 (各年度予算額)		R8	R9	R10	R11	R12

### ④ 脱炭素化関連事業

事業の 目的と概要		各自治体が行っている事業やノウハウ・実績を共有するなど、脱炭素化の取組について連携を図ることで、圏域のゼロカーボン達成に向けた効果的な促進を図る。				
役割 分担	久留米市	公共施設太陽光等の脱炭素化に向けた事例紹介等				
	連携市町	各自治体の脱炭素化に向けた事例紹介				
関係市町		久留米市・大川市・小郡市・うきは市・大刀洗町・大木町				
事業費 (各年度予算額)		R8	R9	R10	R11	R12

### ⑤ 災害対応ノウハウ共有事業

事業の 目的と概要		自然災害の頻発・激甚化を背景に、筑後川水系を共有し、特に水害リスクの高い本圏域における各市町の防災・減災への取組や、避難所運営ノウハウ等を各市町の防災担当者が情報・意見交換により共有し、気象防災アドバイザー等を活用しながら、災害に強い圏域づくりを目指す。				
役割 分担	久留米市	情報交換会議の開催、テーマ調整等、気象防災アドバイザーの活用				
	連携市町	情報交換会議への出席等				
関係市町		久留米市・大川市・小郡市・うきは市・大刀洗町・大木町				
事業費 (各年度予算額)		R8	R9	R10	R11	R12

### ⑳ 田んぼダム推進による湛水減災事業

事業の 目的と概要		各市町において、様々な浸水対策事業と合わせて、筑後川への流出抑制・浸水被害防止を目的として、巨瀬川・大刀洗川・陣屋川の河川流域での協同事業として、田んぼダムに取り組み、浸水被害を減少させる。				
役割 分担	久留米市	・ 田んぼダム促進事業のさらなる拡大 ・ 効果を明確にし、手法を連携市町と共有。				
	連携市町	田んぼダムの有効性を理解し、農業者の協力を呼び掛ける。				
関係市町		久留米市・小郡市・うきは市・大刀洗町				
事業費 (各年度予算額)		R8	R9	R10	R11	R12

### ㉑ 上水道インフラ適正管理ノウハウ共有事業

事業の 目的と概要		水道インフラの維持管理に向けて、圏域市町間で情報交換や意見交換、先進事例の紹介などを通じて、ノウハウの共有や業務の効率化、効果的な維持管理手法等の検討を行っていく。				
役割 分担	久留米市	情報交換会議の開催、先進事例の共有等				
	連携市町	情報交換会議への出席等、先進事例の共有等				
関係市町		久留米市、大川市、大木町				
事業費 (各年度予算額)		R8	R9	R10	R11	R12